

# 秋田県の山岳グレーディング

## ～無雪期・天気良好時の「登山ルート別 難易度評価」～

作成：秋田県生活環境部自然保護課

～そこに秋田の山が山ほどあるから～ とっておきの登山ルートについて、体力度と難易度の2つの指標で評価しました（同一ランクの場合は「ルート定数」の高い山の順に並べています）。体力・技術は個人差がありますので、「自分の力量にあった山選び」により、登山を安全にお楽しみください。

数字が 大きくなるほど 体力が必要	目安	A	B	C	D	E
	10 2以上が泊 9 3泊 8 1以上が泊 7 2泊 6 1泊以上が 5 4 3					

● 使用上の注意 ●

1. この表は、無雪期・天気良好の条件のもと、ルート固有の地理的な特徴について体力度と技術的難易度を評価したものです。実際の登山では、体力度や技術的難易度以外に悪天候、残雪、体調、その他偶発的な要因による様々なリスクがあるので、それらにも配慮した計画を立てることが必要です。2. 地震や崩落、雪崩などにより、登山道の通行規制や付け替えの可能性がありますので、登山の際には、事前に地元自治体や近くの警察署などに登山道の状況等を確認することをお勧めします。3. この表に記載したルートは、登山ルートの通行や山頂への到達、通行上の安全を保証するものではありません。登山される際は、十分な装備のもと、自己責任において入山してください。記載のルートにおける事故については責任を負いかねます。4. 入山の際は登山届を提出してください。

体力度	口帰りが可能	4 田代岳 (荒沢口)	18 [周] 乳頭山 (孫六) <蟹場>	【凡例】 数字 本書の紹介番号 ( ) 登山口 < > 山名と登山口だけでは経路が特定できない場合の経由地 【縦】 入山口と下山口が異なる縦走ルート → 縦走の順 【周】 入山口と下山口は同じだが途中の経路が異なる周回ルート (【縦】・【周】 マークがないものは同じコースを往復するルート)
	2	14 [縦] 焼山 後生掛→玉川 29 東鳥海山 (二ノ鳥居) 5 鳳凰山 (長根山公園)	19 [周] 秋田駒ヶ岳 (八合目)*1 24 [周] 八塩山 (鳥居ノ沢) 22 真昼岳 (峰越口) 2 [周] 小岳 (大滝林道) 23 東光山 (新沢座川) 8 [周] 七座山 (天神) <松倉> 3 [周] 藤里駒ヶ岳 (黒石) 9 房住山 (井戸下田)	
1	1 ニツ森 (林道終点) 16 [周] 八幡平 (山頂駐車場)			

技術的難易度		右になるほど難易度が増す				
	A	B	C	D	E	
登山道の状況	◇概ね整備済 ◇転んだ場合でも転落・滑落の可能性は低い ◇道迷いの心配は少ない	◇沢、崖、場所により雪渓などを通過する箇所がある ◇急な登下降がある ◇道が分かりにくい所がある ◇転んだ場合、転落・滑落事故につながる場所がある	◇ハシゴ・くさり場、また、場所により雪渓や渡渉箇所がある ◇ミスをするとな転落・滑落などの事故につながる場所がある ◇案内標識が不十分な箇所も含まれる	◇厳しい岩稜や不安定なガレ場、ハシゴ・くさり場、藪漕ぎを必要とする箇所、場所により雪渓や渡渉箇所がある ◇手を使う急な登下降がある ◇ハシゴ・くさり場や案内標識などの人工的な補助は限定的で、転落・滑落の危険箇所が多い	◇緊張を強いられる厳しい岩稜の登下降が続き、転落・滑落の危険箇所が連続する ◇深い藪漕ぎを必要とする箇所が連続する場所がある	
登山者に求められる技術・能力	◇登山の装備が必要	◇登山経験が必要 ◇地図読み能力があることが望ましい	◇地図読み能力、ハシゴ・くさり場などを通過できる身体能力が必要	◇地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要 ◇ルートファインディングの技術が必要	◇地図読み能力、岩場、雪渓を安定して通過できるバランス能力や技術が必要 ◇ルートファインディングの技術、高度な判断力が必要 ◇登山者によってはロープを使わないと危険な場所もある	

\*1 登山口までのアクセス道は、登山シーズン中においてマイカーの乗り入れが規制され、規制実施日は登山バスを利用する必要があります。

\*2 2018年8月の豪雨により、登山道及び林道が崩壊し、通行は大変危険な状況になっています。復旧の目処は立っていないため、立ち入り禁止となっています。【2019年2月1日時点】